

## 【調査報告】 現存奉安殿調査報告（2）

佐喜本， 愛  
九州大学基幹教育院

<https://doi.org/10.15017/7411096>

---

出版情報：教育基礎学研究. 23, pp.71-74, 2026-03-31. Faculty of Human-Environment Studies,  
Kyushu University  
バージョン：  
権利関係：



## 【調査報告】現存奉安殿調査報告 (2)

佐喜本 愛

報告者は、残存する奉安殿（戦前、各小学校に下賜された教育勅語謄本と御真影を収納するための建物・奉護施設）の調査研究を進めている<sup>1</sup>。本稿は2025年度に行った調査の一部を報告するものである。

### (1) 牛頸小学校の奉安殿（福岡県大野城町立小学校→1971（昭和46）年廃校）

明治11年 牛頸下等小学校（平野神社北側に創設）  
明治13年 牛頸小学校  
明治19年 牛頸小学簡易科  
明治24年 牛頸尋常小学校  
明治26年 第三大野尋常小学校（改称）（平野神社南側に移転）  
明治34年 第二大野尋常小学校（改称）  
明治41年 牛頸尋常小学校（平野神社から300Mほど離れた南ヶ丘に移転）  
昭和16年 牛頸国民学校  
昭和22年 大野村立牛頸小学校  
昭和46年 大野町立大野南小学校に伴い、廃校

- ① 建設時期：1926年10月
- ② 形態：石造り（高さ 約230cm、横 約140cm、奥行 約120cm）  
ただし、戦前の奉安殿に関する史料（写真）は確認できていない。
- ③ 移設時期：1949年1月14日
- ④ 移設場所：福岡県大野城市牛頸3丁目14番1号 平野神社境内
- ⑤ 維持管理者：平野神社<sup>2</sup>
- ⑥ 用途：忠魂社

社殿の中には楠板に日清・日露戦争から第二次世界大戦に至る牛頸区出身者の戦没者（38名）の氏名が刻まれ安置されている。

忠魂社としての再建記録（棟札）が残されている（所在未確認）

靖国宮建立記録

元牛頸小学校御真影奉安殿建立者

田中仁作殿 山上丈七殿 篠原喜造殿 大野村殿

昭和貳拾年十月運搬奉仕 全復員元軍人

昭和貳拾四年壹月十四日建立

昭和貳拾四年壹月廿九日入魂式举行

勤労奉仕並寄進者

石工 森山作治殿 久間生一二殿

楠板 篠原秀吉殿

錠 篠原寿太郎殿

大工 藤井 正殿

チンブルック貸与 手塚喜一郎殿 篠原幸次郎殿

篠原 覚殿

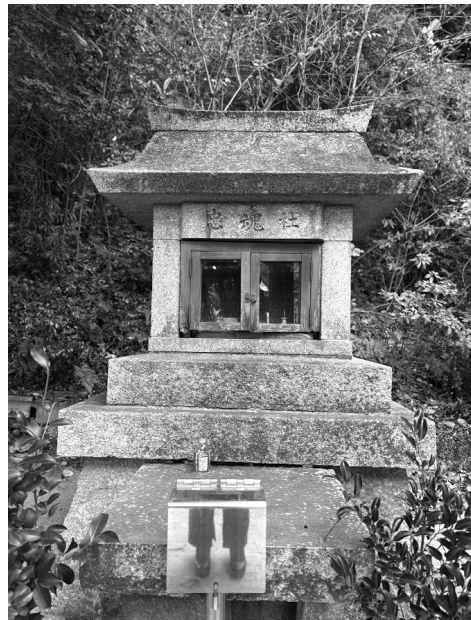
参考文献『大野城市のいしぶみ』1994年3月31日、302頁

『牛頸郷土史』1992年3月発行 65頁

【写真1】



【写真2】



注連掛石銘 右 敦天威於八紘 昭和二十五年一月  
左 靖皇基於極天 平野宮氏子中

【写真3】



【写真4】



(背面) 大正拾五年十月建之

一金一百円 篠原喜蔵

一金一百円 田中仁作

一金五拾円 大野村

一金五拾円 山上定七

(【写真1～4】撮影日2025年12月)

## (2) 東雲小学校の奉安殿 (大分県佐伯市)

- 明治8年 第4大区18区二栄古江学校
- 明治9年 18小区浅海井学校設立
- 明治10年 浅海井小学校と改称
- 明治13年 浅井小学校設立
- 明治20年 浅海井簡易学校・津井簡易学校と改称
- 明治31年 浅海井浦小島に東雲尋常小学校設立
- 明治40年 東雲尋常小学校に高等科を設置
- 明治41年 浪太分教場設立
- 昭和8年 新校舎設立
- 昭和16年 東雲国民学校
- 昭和22年 東雲小学校



① 建設時期：不明

- ② 形態：木造
- ③ 移設時期：不明
- ④ 移設場所：大分県佐伯市上浦大字浅海井浦 暁嵐公園<sup>3</sup>内
- ⑤ 維持管理者：浅海井地区
- ⑥ 用途：慰霊堂「浅海井地区戦没者慰霊堂」浅海井地区の遺族会主催で年に1回慰霊祭実施

※東雲小学校に隣接する「鯛山」に奉安殿跡の石碑がある（未確認）

#### 参考文献

パンフレット「上浦」(e8481214e8b9f1439e500c406997082e.pdf (2026年1月27日))

大分県佐伯市立東雲中学校作成。同パンフレットによれば「さいきうつくし作戦実行委員」の支援によって作成とある。作成時期不明。

【写真5】



【写真6】



（【写真5、6】撮影日2025年10月）

#### 〔注〕

1. 2016年－2019年度科学研究費補助金基盤研究（C）「奉安殿の教育社会史的研究 ― 学校と地域の連携に注目して ―」（課題番号：16K04514）「北部九州（行橋市・築上郡）における奉安殿残存状況調査」『九州産業大学国際文化学部紀要』第70号（2018年、pp21-27）、「奉安殿の戦後史 ― 仲津・下城井小学校を事例として ―」『九州産業大学国際文化学部紀要』第75号（2018年、pp105-112）、「京築地域に残る「奉安殿」美夜古郷土史学校『美夜古文化』第34号（2019年、pp58-64）、「調査報告 現存奉安殿調査報告」『教育基礎学研究』第22号（2025年、pp111-114）
2. 福岡県大野城市で最も古い神社。牛頸小学校から平野神社は牛頸川を隔てて約300mの距離
3. 四浦半島の南岸近くにある「暁嵐の滝」がある公園。海岸から500mの位置にある滝が特徴で、「大分百景」にも選ばれている。

・東雲小学校の奉安殿については、東雲中学校の校長（渡邊和彦先生）、佐伯市役所／上浦振興局の方（児玉様）にご協力いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。